

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【併用】総合演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	今瀬 政司	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
この演習では、「人を大切にして成長し続けるホワイト企業」について、その経営ノウハウを学ぶ。ホワイト企業とは、社員やその家族の幸せを第一に考え、顧客や下請け企業や地域社会のことを大切にして経営しながら、長期にわたり好業績を上げ続けている企業のことである。昨今、ニュース等ではブラック企業の情報が溢れているが、世の中捨てたものではなく、ホワイト企業がたくさんある。前期と後期を通じた具体的な学習内容としては、①「日本でいちばん大切にしたい会社」と評価される企業の事例学習、②企業の経営を数量データで分析して実態を見抜く事例学習、③企業の現場を訪問して事例研究を行う学外学習、④人と地域の課題を解決して元気をもたらすNPO等の学習、⑤実践的なビジネススキル（表現する力、受け止める力、協働する力等）の学習などを行う。原則、対面授業で行い、必要に応じて事前連絡の上でオンライン授業を行う。

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	プレゼンテーションやディスカッション、グループワークの機会も取り入れる。様々な時事問題や雑学、受講者の問題意識なども積極的に取り上げる。進路・就職活動や学内外活動等での個別相談も必要に応じて行う。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	演習の内容・進め方等、ホワイトとブラックを見抜く力	☐
第2回	ホワイト企業の経営ノウハウ(1)：定量分析と定性分析	企業等の実態を正確に調べて見抜く上で必要な具体的手法(1)：定量分析と定性分析の違い	☐
第3回	ホワイト企業の経営ノウハウ(2)：定量分析（事例：大企業）	企業等の実態を正確に調べて見抜く上で必要な具体的手法(2)：大企業のデータ等の分析ノウハウ	☐
第4回	ホワイト企業の経営ノウハウ(3)：定量分析（事例：中小企業）	企業等の実態を正確に調べて見抜く上で必要な具体的手法(3)：中小企業のデータ等の分析ノウハウ	☐
第5回	ホワイト企業の経営ノウハウ(4)：定性分析（事例：多様な企業）	企業等の実態を正確に調べて見抜く上で必要な具体的手法(4)：多様な企業の定性分析ノウハウ	☐
第6回	企業の経営分析(1)：実践	具体的な企業の現場訪問による経営分析（学外学習）	☐
第7回	企業の経営分析(2)：レポート	具体的な企業の現場訪問による経営分析（レポート学習）	☐
第8回	就職活動の知識	受講者自身が就職活動する上で必要な知識	☐
第9回	就職活動のノウハウ	受講者自身が就職活動する上で必要なノウハウ	☐
第10回	NPO等の経営ノウハウ(1)	人と地域の課題を解決するNP0等の経営ノウハウ	☐
第11回	NPO等の経営ノウハウ(2)	人と地域に元気をもたらすNP0等の経営ノウハウ	☐
第12回	レポート作成と実践のスキル・ノウハウ(1)：表現力と協働する力	考え・思いを伝える表現力、人と議論・協働する力、コミュニケーション力など	☐
第13回	レポート作成と実践のスキル・ノウハウ(2)：実践力と自己改善力	実社会で役立つ知識・ノウハウ、自己をチェックし改善する力など	☐
第14回	就労の知識	受講者自身が企業等で働く上で必要な知識	☐
第15回	就労のノウハウ	受講者自身が企業等で働く上で必要なノウハウ	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
課題に対して自発的・自律的に学習、情報収集、レポート、調査・実践活動などに取り組むこと。自らの興味に応じて様々な手段で学びを深め、取組み、自身で分からない疑問・問題等は、積極的に教員に質問・相談等を行うこと。（事前・事後で4時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

演習テーマに関連する様々な時事問題や雑学、あるいは受講者の問題意識に関連した事柄についても積極的に取り上げる。演習での課題のほか、進路・就職活動や学内・学外活動等の相談にも乗り個別面談アドバイスを行う。学習・取組みの成果は、今瀬政司研究室ホームページで情報発信する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	企業の経営を数量データで分析して実態を見抜く知識・ノウハウの基礎を身につけることができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	具体的な企業経営の実情（現場）の一端を理解することができる。レポートやビジネス文書の作成ノウハウを身につけることができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	実践的なビジネススキル（表現する力、受け止める力、協働する力等）の基礎を身につけることができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			30%	70%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

その他：授業期間中のレポート

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	坂本光司『日本でいちばん大切にしたい会社 1 巻』あさ出版	9784860632489
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	坂本光司『日本でいちばん大切にしたい会社 2 巻～5 巻』あさ出版	
2	その他、演習テーマに関連した参考文献や実践的な経営情報等を随時紹介する。	
3		
4		
5		